

ケミカルカチオンパック工法 施工事例

施工主：八幡電機精工株式会社 様

工事名：第一工場(南面・東面)スレート壁面改修工事

工事場所：福岡県北九州市八幡西区内

施工時期：平成20年6月

施工面積：壁面 811.8㎡(大波スレート)

温度効果：第1工場(施工済み)と第3工場(未施工)の外壁表面温度を調査

調査日	時間	外気温	第1工場(壁面)	第3工場(壁面)	温度差
	天候				
平成20年7月17日	AM 8:30 晴れ	30	33	47	14

施工前



施工後



施工前



施工後



「お客様の声」

弊社は平成19年6月、第1工場に空調機を25台導入し全面空調化をしましたが、真夏は太陽光線で西側のスレートが高温になるため西側の空調機がフル運転となり、電力デマンドオーバーで25台中10台近くを停止せざるを得ない状況が度々発生しました。そのため西側スレートの遮熱方法を検討した結果、安価で遮熱対策が出来るケミカルカチオンパック工法を採用することにしました。

ケミカルカチオンパック工法による施工後は、夏場の電力デマンドオーバーが無くなり遮熱効果を実感できています。また波及効果として外観向上とスレートの延命化も出来、大満足しております。